

まるごみイベント参加



私達、淑徳大学ボランティアセンター七名(学生六名、職員一名)は、9月17日(月)に、海浜幕張で行われた『まるごみ』イベントに参加しました。内容としては、海浜幕張駅から出発してQVC マリンフィールドに向かうまでの一時間の間、ゴミを拾いながら歩くといったものでした。

海浜幕張駅からQVCのマリンフィールドまでの道程やルートは、各人自由ということでした。また、出会った人々に、『まるごみ』の宣伝紙を配ることも、活動の一つでした。

私達は歩道橋を渡り、QVC マリンフィールドの近くまで向かいました。

ただ、その時は40分程しか経過していなかったため、マリンフィールド近くの公園内を見て回ることにしました。

私達が公園内を歩いていると、発泡スチロールと、スイカや焼きそばなど、大量の生ゴミ等が見つかりました。どうやら、バーベキュー等をした人がゴミを持ち帰らず、捨てて帰ってしまったようでした。私達はゴミ袋に生ゴミを入れていきましたが、量が多く、ゴミ袋が足らなくなったり、作業が滞ったりなど、思うように処理出来ていませんでした。そこに偶然、他の参加者の方々が合流し、その方々に力を貸していただきました。それまで苦戦していたゴミがスムーズに片付いていき、とても驚き、嬉しかったことを覚えています。また、人と協力して生まれる大きな力を感じ、とてもやりがいを感じる事が出来ました。

一時間という短い時間でしたが、処理したゴミの量を見て、改めて参加してよかったと思いました。そして、多くの方がゴミを捨ててはいけない場所に捨てていっていることを実感出来、改めて、普段の生活でもゴミ拾いや環境について考えていきたいと思いました。